

## 第 77 回フリーセミナー報告

<開催日時> 2010 年(平成 22 年)1 月 19 日(火曜日)午後 3 時～5 時  
<テ ー マ> 「マンション管理も健康管理から(がん PET 検診セミナー)」

< 講 師 > 鳥居 鳥居 顯二 氏(互恵会 大阪回生病院 PET センター長)  
(NPO 集改センター正会員)

<開催場所> 大阪建築会館 3 階 会議室

<参 加 者> 16 名

### <セミナー内容>

まず、病気とは何かから説明があり、検査の種類(血液検査・尿検査等)その結果の平均値と正常値等の説明があった。

次に、腫瘍について良性と悪性があり、悪性の腫瘍がガンに移行する事、ガンは自己規律をもって増殖していく事、発生原因は DNA の変異であり、その誘因となるのがタバコ等の発ガン物質である事等が説明された。又、ガンについてのその種類、発症割合、自覚症状の有無、治療後 5 年後の生存率等の説明もあった。

ガンの検査方法は、MR、CT、が一般的であるが、体に影響を残さない方法として、近年 PET が開発され、取り扱う医療機関が増えてきた。PET の基本は、ガン細胞は増殖の為にブドウ糖を多量に必要としている事から、検診の前にブドウ糖を摂取してそのブドウ糖の集まっているところがガン細胞であると推察するものである。正確を期する為に CT と併用するケースが多いとの事であった。

### <感想>

今回は、マンション関係とは直接関係が無かった事からか例月に比べ参加人数は少なかったが、それだけに参加された方は本当に関心があって詳しく聞きたい方ばかりであったと思われ、真剣に話を聞いておられた。

講師は、医学的な難しい事を素人にも解るように平易にして話され、疾病特にガンについてのある程度の知識が身に付いたものと思われる。

マンションの住民がますます高齢化していく中で、孤独死の問題等管理組合として住民の健康問題への取り組みも今後必要になってくると思われ、その意味ではタイムリーなテーマであり、有意義なセミナーであったと思っている。

最後には、参加者の中で鳥居先生のところ PET 検診を受けられた方から、ガンが発見されて治療し回復、おかげで命拾いをしましたとの発表もあり、定期的な検査・検診の必要性を再確認した次第です。